様式３(2015.06改)

作成日　平成30年2月3日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393900036
事業所名	グループホーム花＊花

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	開設から7年が経過し、地域での認知度も進み、理解をもってお付き合いをいただいている。近所からは季節の野菜が届き、散歩時には声掛けや立ち話が日常となっている。保育園や小学生の行事来訪も継続している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	当初計画の年6回のうち、4回を中止しなければならない状況があり、今年度は開催回数不足となっている。通常は、市担当者の参加が得られ、ホーム運営の報告の場として活用する他、家族や地域からの参加者に対して、高齢者介護の勉強会や情報提供の場となるように努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営に関する相談を通じ、適切に連携している。今年度は、苦情相談解決、看取り支援等が主な相談内容となっている。重なる終末期支援の折、運営推進会議が開催できない状況の相談も行った。助言・指導に関しては、ホーム運営に反映させている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族の面会が多く、利用料の支払いを毎月現金で集金するため、定期的な家族の来訪もあり、直接意見聴取を行っている。運営推進会議の参加、サービス担当者会議への参加等、意見表出の機会も作り、意見や提案、意向を言いやすい環境づくりに努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	×	×	×	×	×	×	×	×		